

株式会社 板坂林業 / 岡山県

岡山県北の民有林などの山林において、森林施業（保育・搬出間伐、作業道の作設など）を担うとともに、伐採した木材を市場に出荷している。生産性の向上と安定的に利益を確保できる体制の構築が課題。

設備投資

狭小作業道での作業効率向上のため、複数作業を1機で処理できる付属装置を導入。また、無人航空機を導入し、GIS（地理情報システム）を活用した境界確認作業を開始。

付属装置の導入により、**現場作業の省力化（平均2人→1人）**や、**作業コストの15%減**が実現。

無人航空機等の活用で、境界の見える化による、より正確な地理状況の把握や質の高い施業提案が可能になり、**顧客確保増**に貢献。



人材育成

若手の経験の浅い社員が多いため、技術や情報の承継をすすめ、高性能林業機械を組み合わせた低コスト作業システムを確立。

新規設備を複数人がマスターすることで、従業員の**多能工化・多台持ちが可能**に。また、**低コスト高賃金**を実現し、**従業員数増（5人→6人）**につながった。

河西青果株式会社 / 兵庫県

淡路島の南で、瀬戸内海特有の温暖な気候と風土を生かした高品質の農作物（レタスやタマネギ）を生産、販売。淡路島ブランドのタマネギの生産効率向上が課題。

設備投資

作業効率向上のため、新たに操作性に優れたホイールローダーを導入。

ホイールローダーの導入により、タマネギの収穫作業時間が、手作業時から、**5分の1に短縮**。また全体の**作業の省力化（従来10人前後→5人）**、**作業コストの15%減**が実現し、**利益率も向上**。



人材育成

農作業に役立つ免許や資格取得のための講習について、全社的に積極的に受講。

農業機械士、フォークリフト免許、大型特殊免許等の取得を通じ、**多能工化を進め、生産効率が向上**。農薬管理者等の取得など、現場での積極的な資格取得をすすめ、能力向上を図る。

